

（仮称）八千代市立萱田小学校分離新設校 及び総合生涯学習施設整備・運営事業

事業者選定結果

平成17年8月31日

八 千 代 市

「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」(平成11年法律第117号)第8条の規定により、(仮称)八千代市立萱田小学校分離新設校及び総合生涯学習施設整備・運営事業に係る事業者の選定に関する客観的な評価結果を次のとおり公表する。

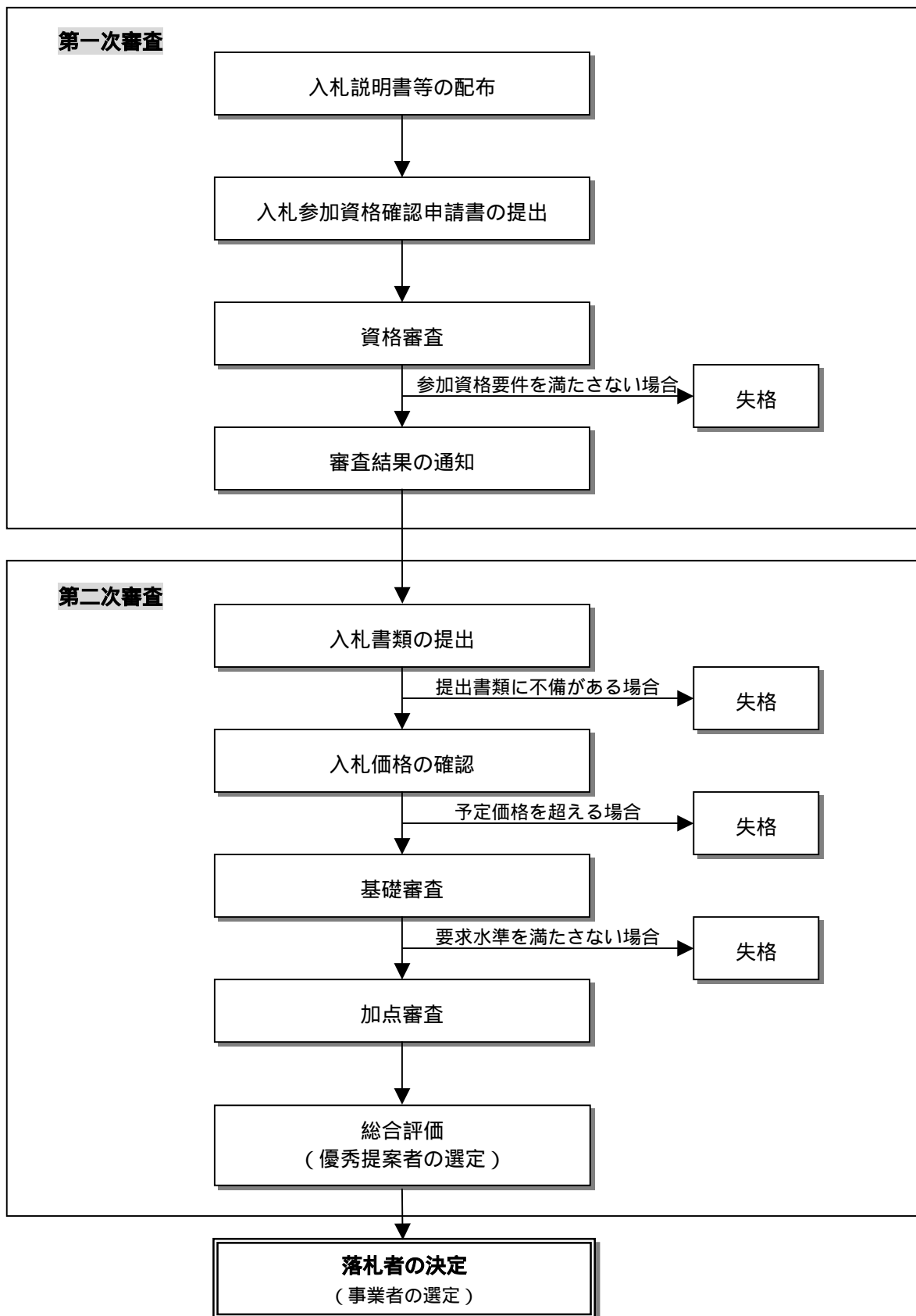
平成17年8月31日

八千代市長 豊田 俊郎

1 事業者の選定方法

市は総合評価一般競争入札方式（地方自治法施行令第167条の10の2）に基づき事業者を選定した。

選定の手順は次に示すとおりである。



2 入札書類の審査体制

学識経験者等の外部委員及び市の職員から構成する（仮称）八千代市立萱田小学校分離新設校及び総合生涯学習施設整備・運営事業に係る事業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）が落札者決定基準に基づき入札参加者から提出された入札書類の審査を行い、優秀提案者を選定した。

選定委員会の委員は次に示すとおりである。

平成17年3月31日まで

委員長	石塚 義高	明海大学不動産学部教授
副委員長	萩原 康正	八千代市教育委員会教育長
委員	長澤 成次	千葉大学教育学部教授
	中山 茂樹	千葉大学工学部助教授
	内藤 滋	東京丸の内法律事務所弁護士
	竹之内 正一	八千代市企画財政部長
	篠原 嘉久	八千代市総務部長

平成17年4月1日以降

委員長	石塚 義高	明海大学不動産学部教授
副委員長	萩原 康正	八千代市教育委員会教育長
委員	長澤 成次	千葉大学教育学部教授
	中山 茂樹	千葉大学工学部助教授
	内藤 滋	東京丸の内法律事務所弁護士
	清宮 達三	八千代市企画財政部長
	竹之内 正一	八千代市総務部長

3 事業者選定までの経緯

事業者選定までの経緯は次に示すとおりである。

実施日	内容
平成17年1月19日	実施方針の公表
平成17年2月10日	第1回選定委員会
平成17年3月17日	第2回選定委員会
平成17年3月25日	実施方針の変更
平成17年3月25日	要求水準書（案）の公表
平成17年4月8日	特定事業の選定
平成17年4月21日	入札公告

平成17年5月19日	要求水準書等の変更
平成17年5月20日	入札参加表明書等の受付
平成17年5月31日	入札参加資格確認結果の通知
平成17年6月17日	第3回選定委員会
平成17年7月4日	入札書類の受付、入札及び開札
平成17年7月31日	第4回選定委員会
平成17年8月2日	落札者の決定

4 審査結果

(1) 一次審査

平成17年5月20日に、次に示す4グループから入札参加資格確認申請に関する書類が提出された。市による審査の結果、4グループいずれも入札説明書に記載の入札参加資格要件を満たしていることを確認した。

グループ名	代表企業	代表企業以外の構成員
戸田建設グループ	戸田建設(株)	(株)大崎コンピュータエンジニアリング (株)ジャパンメンテナンス (株)類設計室 (株)ルネサンス
鹿島グループ	鹿島建設(株)	セントラルスポーツ(株) 鉄建建設(株) (株)日本水泳振興会 (株)ハリマビシステム (株)豊建築事務所
浅沼組グループ	(株)浅沼組	(株)INA 新建築研究所 コナミスポーツ(株) (株)合人社計画研究所 (株)ゼクタ (株)太平エンジニアリング
スターツグループ	スターツ(株)	安藤建設(株) (株)久米設計 スターツアメニティー(株) (株)ワコーインターナショナル

(2) 二次審査

一次審査において入札参加資格が認められた4グループから提出された提案書の内容について、落札者決定基準に基づき審査を行った。

ア 入札書類の確認

平成17年7月4日の入札書類の受付において、4グループから提出された書類に不備がないことを市において確認した。

イ 入札価格の確認

平成17年7月4日の入札及び開札において、4グループの入札価格が予定価格を下回っていることを市において確認した。

各グループの入札価格は次に示すとおりである。

グループ名	入札金額
戸田建設グループ	4,625,182,064 円
鹿島グループ	4,962,809,182 円
浅沼組グループ	4,744,974,000 円
スターツグループ	5,166,658,000 円

ウ 基礎審査

平成17年7月31日の第4回選定委員会において、4グループの提案書の内容について審査を行い、全グループの提案内容が要求水準を満たしていることを確認した。

エ 加点審査

平成17年7月31日の第4回選定委員会において、4グループの提案書の内容について、落札者決定基準に基づき審査を行い、性能点と価格点を算定した。

審査結果の詳細は、別添「審査講評」のとおりである。

オ 総合評価

平成17年7月31日の第4回選定委員会において、性能点と価格点の合計（総合評点）が最も高い鹿島建設株式会社を代表企業とするグループを優秀提案者として選定した。

審査講評は、別添「審査講評」のとおりである。

	戸田建設 グループ	鹿島 グループ	浅沼組 グループ	スターツ グループ
性能点	48.25 点	59.25 点	32.25 点	35.25 点
価格点	30.00 点	27.96 点	29.24 点	26.86 点
総合評価 (性能点+価格点)	78.25 点	87.21 点	61.49 点	62.11 点
順位	2 位	1 位	4 位	3 位

(3) 落札者の決定

平成17年8月2日に市は、選定委員会による優秀提案者の選定結果の報告に基づき、鹿島建設株式会社を代表企業とするグループを落札者に決定した。

(4) 市の財政負担の削減効果

優秀提案者の入札価格に基づき、本事業をPFI事業として実施する場合の市の財政負担額を算定した。その結果、市が直接事業を実施する場合と比較して、現在価値換算で約29%削減されることとなった。

以上